

「急病時の対応」

子どものせき編

せきは、のどや肺などの炎症のほか、ウィルス・ほこり・煙・食べ物などの異物から肺、気管、気管支を守るためにすることもあります。

せきの音で病気がわかることもあるので、まずはどんなせきが出ているのかを確認しましょう。

早めに受診した方がよい場合

- 犬の遠吠えやオットセイの鳴き声のようなせき込みをしている
- 息をするときにゼーゼー、ヒューヒューと音がする
- せきがひどく眠れない
- 息が早く肩で息をする
- 声がかすれて話ができない、つばが飲み込めない



赤ちゃんによくみられる気温が下がった時にできるコンコンというせきや、おっぱいやミルクを飲んだ後にするゼロゼロ音は心配いりません。

家庭でできること

- 水分補給し部屋を加湿する
- 鼻をかんだり、家庭用の鼻水吸引器を使う
- 子どもが不安がらないよう保護者が落ち着ついて対応する
- 喘息発作の処方があれば、医師の指示通り使用する
- せきが激しく嘔吐する時は、楽に呼吸ができるよう前かがみに腰掛けさせる

健康長寿課(すこやか内)
☎87・0888

石碑探訪 23

鹿溪小学校跡碑

碑は鹿谷町本郷区に昭和60年(1985)に建てられた。鹿溪小学校は鹿谷小学校の前身で、明治17年(1884)に西俣小学校を合併し、大正3年(1914)に鹿谷尋常高等小学校と改名した。同12年には同校の保田分教場(前身は甲淵小学校)を合わせて現在地に移転した。初等教育が徐々に定着していく様子を、碑文と山内勲重家の文書で紹介していく。鹿溪小学校が設立されたのは明治6年であるが、幕末期には越前全域で多くの寺子屋が開設されていた。発掘には島田超道の筆塚が見られ、山内家には「農民往来」や「庭訓往来」などの手本類が残されている。庄屋を勤めた当家でも寺子屋を開いていた可能性があり、明治以前においても当時の農民の教育水準はかなり高かったと思われる。



「学事奨励」関スル被仰出書「学制」が公布されるのは明治5年で、そこには「二不学ノ戸ナク家ニ不学ノ人ナカラシメン事ヲ期ス」と、国民皆学がうたわれている。山内家所蔵の同3年の「郷学教諭大意」に既に、

「王公より下土庶人に至るまで字はずしてハ叶ハざることわり…郷学所御取建に相成…」と見えている。同5年の「区塾出参者調綴」には、鹿谷11村から女子1人を含め46人の児童の名があがっている。ただ、保田村については14人中実際に参加したのは3人とある。年齢は7〜15才と幅がある。同6年の「村塾人員帳」にも同じく46人(ただし後に加筆されたのか女子3人を含め実際は63人)があがっている。この塾は郷学所であろう。[学校創設関係書類]から以下のごとくわかる。明治6年9月には本郷(村)小学とあり、翌年2月には本郷村成器小学組(村とあるが、成器の名称が付された理由はわからない。5月には156番本郷村小学に8月から鹿溪小学校が継続して使われるようになる。明治7年の時点で鹿溪小学校は現鹿谷町全域を校区にしており、2月段階での6才から14才の子供の数は384人である。6年9月から12月までの在学者数は43人、47人、65人、75人と増加しているが、内女子は2人と変化はない。単純に比較することはできないが就学率は20パーセントを切っており、特に女子が低いことがわかる。なお、7年度の途中で保田と志田の2村で甲淵小学校を、9年には北西俣と西光寺の2村で西俣小学校を設立する。

市史編纂室 山田 雄造

おすすめ図書

勝山市立図書館 ☎88-6000
ホームページ <http://tosyokan.city.katsuyama.fukui.jp/>

一般図書

「徹底ガイド! 北陸新幹線まるわかりBOOK」
~北陸の第三セクター線・私鉄も一挙紹介~
マイナビ

3月14日、北陸新幹線長野~金沢間が開業した。本書は新型車両の魅力をはじめ、開業までの歴史、沿線地形や各駅を詳しく紹介。北陸新幹線主要駅間の時刻表や料金表、北陸の第三セクター線・私鉄も掲載する北陸の鉄道の総合ガイドブック。

中高生図書

「葬祭業界で働く」
薄井 秀夫/共著
ペリかん社

身内を亡くした人しか知り得ない葬祭業の世界。ここに大切な人を見送る遺族と濃密な関わりをもつ納棺師、湯灌師、死体の防腐処理を施すエンパーマーの存在がある。葬儀司会や生花祭壇スタッフのほか、仏壇店や石材店などの関連業種まで「究極のサービス業」とも言われる仕事に迫る。

こども図書

「辞書引き学習が自分でできる!」
深谷 圭助/著
宝島社

辞書を調べる時にだけ開くのではもったいない!まずは知っている言葉を見つけてみよう。どんなふうにかかれてあるかな?読んでみると辞書は引くものじゃなく、楽しむものだと分かってくるよ。国語・漢字辞典をはじめ図鑑や英語辞書の活用方法も紹介します。

人口の動き

	2月末現在	自然動態			社会動態			3月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	11,855人	5	-20	-15	47	-67	-20	11,820人	-35人
女	12,981人	7	-17	-10	42	-79	-37	12,934人	-47人
合計	24,836人	2	-37	-25	89	-146	-57	24,754人	-82人
世帯数	8,093世帯							8,084世帯	-9世帯

4月の納税

固定資産税▶第1期
納期限▶4月30日(木) □座振替▶4月27日(月)

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成27年3月末	前年比
総件数	148件	+4件
人身事故(うち高齢者)	10件(3)	-5件(0)
死者(うち高齢者)	0人(0)	0人(0)
傷者	11人	-5人
物損事故	138件	+9件

恐竜博物館行事案内

- 4月12日(日) 博物館自然教室
「肉食の歯をくらべてみよう」
 - 4月19日(日) 恐竜ふれあい教室
「親子で化石の消しゴムをつくろう!」
 - 5月10日(日) 博物館自然教室
「恐竜の体重を調べよう」
 - 5月17日(日) 博物館セミナー
「地球と生命の物語① 東南アジアの化石カメ類」
- ※詳しくは恐竜博物館のホームページをご覧ください
- 休館日のお知らせ
4月22日(休)、5月13日(休)
- 問 県立恐竜博物館 ☎88-0001
<http://www.dinosaur.pref.fukui.jp/>



行ってみよう 湯ったり勝山

これまでに約4,000人の方にご利用いただいています。健康カラオケで楽しく体を動かしたり、食べ物を持ち寄ってゆっくりお友達と語りあったり、お子さん連れで大きなお風呂を楽しんだり、皆さま思い思いに過ごされています。湯ったり勝山では、脳トレコーナーや「輪投げ講座」、「囲碁教室」など様々な講座を企画しています。頭と身体を動かした後は、お風呂でゆったり、いかがですか?皆さまのご利用をお待ちしています。

問 湯ったり勝山 ☎87-3722

交流・憩い
生きがい
入浴・休憩
健康

和室でゆったり
健康カラオケで体操